

No. 59

新年号

# 電機連合 西四国地協ニュース

発行所  
全日本電機・電子・情報関連産業  
労働組合連合会  
西四国地方協議会  
発行人 大谷 宣彰  
編集人 上甲 章史  
〒790-0066 愛媛県松山市宮田町132  
愛媛県勤労会館内

## “厳しい時代だからこそ” 地域での団結を大事に！ 組合員の安心づくりを追求！

### 新年明けましておめでとうございます。

旧年中は地協活動に対しまして、ご支援・ご協力を賜り有難うございました。本年も引き続き、よろしくお願い申し上げます。

さて昨年は年の瀬も押し迫った12月の初旬に、加盟組合では工場の集約と言う衝撃的な発表がありました。時期としては2～3年後ということで、若干の猶予はあるものの、当該の組合員の皆さんは大きな不安を抱え、年を越されたことと思います。冒頭おめでとうの言葉を使いましたが、心中は小林一茶がわが子を亡くした正月に読んだ「めでたさも 中くらいなり おらが春」よりもさらに複雑なものがあります。地協としては、今後会社との協議がなされる単組・支部と情報共有しながら、電機連合本部とも連携し少しでも良い方向に進めるよう努力してまいります。



### 2016年総合労働条件改善闘争への意思結集を

昨年に引き続き、国内景気的好循環のために、現政権から経営側に対して賃上げの要請があらゆる場面を通じて行われています。さらに、本年7月の参議院議員選挙を見据えて、最低賃金の引き上げや低年金者への給付金など、弱者救済をお題目にした耳触りの良い政策がささやかれています。

私たち電機産業の状況は、円安による為替の恩恵や公共投資の増加により業績が改善している企業と、過度な経営体質による問題を抱えている組織や構造改革を進めている企業など、いまだ窮地を脱し切れていない企業とが混在しています。他産別とは違い、構成組合の企業業績にも明暗がある中での難しい闘争となることが予想され、その事を十分考慮した要求案を掲げながら、電機連合統一闘争へ意思結集を図ることが重要です。先行するマスコミ報道によって、組合員の皆さんの賃金改善に対する期待感が従来に増して膨らんでおり、そのことに少しでも応えられるよう、傘下各組織との情報共有や地方連合から発信される春闘方針の徹底とサポートに取り組んでいきます。

### 政策制度要求の実現に向けた取り組みの継続を

取り巻く環境は、複雑かつ厳しい状況にあり、私たちの生活や電機産業の将来を見据えた取り組みや環境整備は、言うまでもなく政治によって大きく左右されます。半年後に控えた参議院選挙むけて、私たちの仲間であり働く者の代表として「矢田わか子」さんを擁立する事を決定しました。現在は、組合員の皆さんのご理解とご協力をお願いしながら、支持者拡大の活動を進めています。私たちが支持する民主党への期待はいまだ回復していない状況ですが、これまでの国会運営を見ても分かるように、一強多弱の政治情勢による危険さが明らかになりました。連合の目指す「働くことを軸とする安心社会の構築」に向けて、愚直な取り組みを進めなくてはなりません。

『働く』『暮す』『育てる』の3つの政策を実現させるためにも、一人でも多く「矢田わか子」さんの支援者拡大と定着の取り組みをお願いします。

### 組合員の目線を大事に！組合員の幸せづくりを追求！

最後に、毎年年頭の挨拶の締めくくりに、前議長から引き継いだ「組合員の目線を大事に！組合員の幸せづくりを追求！」ということに触れさせていただいています。正念場とも言えるこの時期に原点であるこの思いを忘れず、労働組合としての役割を自覚し、同じ電機産業に集う仲間の「西四国」という地域と人のネットワークを最大限活かせる取り組みを行っていきたくと思います。

本年も加盟組合の皆様のご理解・ご協力を宜しくお願い申し上げます。

電機連合西四国地協 議長 大谷 宣彰

## 新年あけましておめでとうございます。 ご家族、ご友人と共に健やかな新年をお迎えに なられたこととお慶び申し上げます。



電機連合加盟組合のみなさまには、昨年7月に開催されました第63回定期大会にて、組織内公認候補としてご確認をいただいて以降、様々なご支援を賜り心より御礼申し上げます。

さて、今の日本社会は、人口減少・超少子高齢化・格差拡大・社会保障の給付と負担の問題など、私たちの暮らしや職場にまつわる様々な課題が同時進行しています。私は会社員となって約30年、その間に結婚や出産、子育ても経験し、会社員・組合役員・生活者として、それぞれの立場で様々な問題を感じ、その解決に取り組んできました。

しかし、私たちの将来、子どもたちの未来などを考えると、本当にこのままでよいのか、また次世代にこのまま渡してよいのか、という想いが募ったこともあり、電機連合の代表として国政に挑戦することを決意いたしました。

私の政策は、電機連合の政策・制度の実現を基盤に、これまでの経験や課題認識から、「働く」「暮らす」「育てる」の三本を政策の柱とさせていただきます。

**「働く」とは「誰もがイキイキと働ける社会」、「暮らす」とは「将来にわたって暮らしを支える社会」、「育てる」とは「子どもを健やかに育てられる社会」を実現することであり、私たち電機産業としても、ノウハウや高い技術力を生かして、安心・安全な社会づくりの実現に貢献することができます。**

これまで全国の電機連合加盟組合を訪問させていただく中で、みなさまの声を直接耳にし、現地で現物を見ることで、みなさまの想いや悩みに共感しました。そして、私の政策へ込めた想いを改めて実感するとともに、しっかりと取り組まなければならないという決意と確信に繋がりました。

私のスローガンでもあります**「あなたと動けば、未来は変わる。」**には、私一人の力ではなく、みなさまとともに多くの社会の問題を一つ一つ解決し、私たちの明るい未来を創っていくこと、そのプロセスにも大きな意味を込めております。

私たちの明るい未来づくりと、電機産業のさらなる活性化をみなさまと共に実現するため、全力で頑張っております。引き続き、みなさまからのご支援とご協力を心よりお願いいたします。

電機連合組織内公認候補 **矢田 わか子**



旧年中は、私の活動に対しまして、ご理解とご支援を賜り心から感謝申し上げます。

さて、皆様のお住まいの自治体においても、政府の「まち・ひと・しごと創生本部」がすすめる「地方創生」の様々な取り組みが進められていると思います。みんなが安心して生活を営み、子どもを産み育てられる社会環境を作り、活力あふれる地方の創生を目指した政策です。

この政策は、各自治体が主体的に取り組む事業を国が支援する形式になっています。各自治体の首長や議会が受け身ではなく、地域の実情や将来を考えて事業を行う必要があります。私も含めて各自治体の議員が、その責任に応えられるように研鑽を積まなければならないと考えています。

一方で、産業政策や社会保障、教育制度などは自治体だけでは解決できない課題があるのも事実であり、「矢田わか子」さんには、私たちの代表として国政で活躍して頂かなければなりません。

最後になりますが、職場や地域の声を議会に届ける活動を本年も展開してまいりますので、引き続きご支援をお願い申し上げます。

西四国地協、ルネサスグループ連合西条地区支部のみなさん頑張りましょう

西条市議会議員 **越智 啓郎**





## 地協活動紹介

# 中国四国ブロック合同でユニオンセミナーを開催

10月30日から31日にかけて香川県でユニオンセミナーを開催し、西四国地協からは加盟組合より5名が参加しました。

セミナーでは、電機連合の調査研究から見てきた特徴や課題、2016闘争にむけた現状認識など、電機連合の今後の取り組みについて学びました。

2日目には電機連合の政策制度の取り組みとあわせて「矢田わか子」組織内公認候補より政策講演があり、私たちの生活と切り離せない政治への関わりが大変重要であることを再確認しました。



# 2016闘争に向けた加盟組合の連携



12月16日に、2016闘争に向けた各組織の情報交換を目的に闘争懇談会を開催しました。

当日は、電機連合本部の萩原中央執行委員より、2016年闘争を取り巻く環境や電機連合方針の論議状況について説明を受け、意見交換を行いました。

その後、参加された組織間で、2016闘争に向けた取り組み状況や組織課題などを報告し、地協内でも連携を図り取り組みを進めることを再確認しました。

# 電機連合 ファミリーサポート共済

〈遺族生活保障〉

[全労済 団体定期生命共済 共済年金払戻制]

## もしもの時の“家族の生活費”をバックアップ!

- 死亡・重度障がい時に年金方式(分割)でお支払いします。
- 年齢にかかわらずお手頃な一律の掛金です。
- ご家族へ「精神的サポートサービス」もご用意しています。
- 満65歳まで継続可能です。

たとえば 月々の掛金**910円**で、  
月平均約**10万円**を5年間受け取れます。  
〈組合員C05コースの場合/受取総額:約**668万円**〉  
受取総額概算額は、2015年11月1日現在の基礎率(予定利率等)で計算したものです  
将来の基礎率(予定利率等)の変更に伴い変動(増減)することがあります



2014年度割戻し率  
約**42%**

注)「割戻し率」は過去の実績を基にしたものであり、将来の「割戻し率」は確定していません。

●お問い合わせは 電機連合 福祉共済センター 0120-11-7272